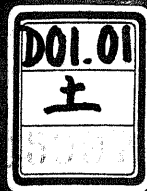


土木工學
用語集

土木工學
用語集



土木學會

44

J. Akahara

11th May 1943

名著100選図書

登録	昭和 5年 6月 日
番号	第 15998 号
社団法人	土木学会
附属	土木図書館

土木工学用語集

昭和11年11月

土木學會

序

本書は土木工学に関する用語集である。我土木学会の用語統一の事業は昭和3年3月編輯委員會に於て“工学の進歩發展に伴ひ従來區々に渉れる用語を統一することが急務である”と發議せられ之が役員會に提議せられて、同年5月の役員會に於て用語調査會を設立する事が議決せられた。先づ準備委員として中山秀三郎君、中川吉造君、那波光雄君、牧彦七君、黒河内四郎君の諸博士が當られる事となり、準備委員會に於て最初106名の委員を推薦し、内21名の幹事を選任して、

- | | | | | |
|-----------|-------------|-------------|--------|----|
| (1) 応用力学 | (2) 水 | 理 | (3) 測 | 量 |
| (4) 河川 | (5) 砂 | 防 | (6) 發電 | 水力 |
| (7) 上水道 | (8) 下水道 | (9) 港 | 灣 | |
| (10) 道路 | (11) 橋梁及構造物 | (12) 軌 | 道 | |
| (13) 鐵道 | (14) 都市計畫 | (15) 材料及施工法 | | |
| (16) 土木機械 | | | | |

の16部門を夫々擔當することとし逐次調査を進めて來たがその後委員及幹事の追加もあつて別記の141名(内幹事64名)の諸君が夫々盡力せられて茲に漸く本書の發刊を見るに至つた。

元來用語を統一して之に定義解釋を加へる事は短日月の事業にあらざるを以て用語を數多の部門に分ち最も緊要なる語を選定して各部門擔當幹事に於て原案を作製し之を幹事會に送り、幹事會に

て決定せるものによつて各委員の意見を徴し再び幹事會に於て慎重審議の結果決定せるものを會誌に發表して一般會員の批評を求め、異議あるものは更に證議して決定した。

かやうにして昭和3年10月19日第1回幹事會を開いてより回を重ねる事42、其の間幹事並に各委員諸君の多大の盡力によつて本書を刊行する事を得たことは欣快に堪へない次第である。

本書は今後尙増補すべき點多々あることゝ信ずるが諸君に於て氣付かれた所は本會へ申出あらんことを希望する。

昭和11年11月

土 木 学 會

用語調査會委員 (五十音順 ◎印は幹事)

委員長	中山秀三郎君		
幹事長	中川吉造君		
委員	安藝杏一君	◎青木楠男君	安倍邦衛君
	◎赤木正雄君	◎礫石井來太郎君	◎井上隆根君
	◎井上 範君	◎五十嵐醇三君	池田嘉六君
	◎池田圓男君	◎砂 治國良君	石川源二君
	◎稻葉權兵衛君	◎岩澤忠恭君	牛島 航君
	◎内村三郎君	江橋貞二君	小川織三君
	小川敬次郎君	小野基樹君	小野諒兄君
	大井清一君	大岡大三君	大河戸宗治君
	大野 諫君	◎岡田信次君	◎岡田 實君
	岡部三郎君	加賀山 學君	景山 實君
	◎塀部 保君	樺島正義君	神原信一郎君
	◎龜田 素君	◎榎木寬之君	◎川口利雄君
	◎河口協介君	菅野忠五郎君	◎菊池英彦君
	◎菊池 明君	君島八郎君	◎久保 讓君
	久保田敬一君	草間 偉君	◎倉田玄二君
	◎黒河内四郎君	藏重哲三君	◎來島良亮君
	近 新三郎君	近藤泰夫君	◎佐藤利恭君
	◎鮫島 茂君	◎佐藤寬政君	清水 熙君
	島 重治君	◎白石多士良君	◎末森猛雄君
	◎鈴木雅次君	◎關 信雄君	關口四郎君
	◎曾山親民君	田井九一君	◎田中寅男君

◎田中 豊君	◎高田 清君	高橋 逸夫君
◎高橋三郎君	◎高橋 甚也君	◎瀧淵 實烈君
瀧山 與君	武居高四郎君	◎立花 次郎君
丹治 經三君	遠武 勇熊君	◎富永 正義君
那波 光雄君	◎及中 桐春太郎君	◎中原 壽一郎君
中村 謙一君	◎中山 忠三郎君	永井 松次郎君
◎永田 年君	永田 兵三郎君	◎長久 保俊夫君
◎那須 章彌君	◎成瀬 勝武君	◎西川 榮三君
西田 精君	◎榎澤 惟介君	沼田 征矢雄君
◎沼田 政矩君	◎野坂 孝忠君	野口 寅之助君
◎野口 誠君	◎橋口 行彦君	花井 又太郎君
原 靜雄君	◎原 全路君	◎萩原 俊一君
平井 喜久松君	平野 正雄君	◎平山 復二郎君
◎福田 次吉君	◎福田 武雄君	◎藤井 眞透君
藤田 信達君	藤前 周造君	◎星野 茂樹君
細野 芳彦君	堀江 勝巳君	◎堀越 一三君
◎本間 源兵衛君	眞島 健三郎君	前川 貫一君
牧 彦七君	牧野 雅樂之丞君	◎三浦 七郎君
三瀬 幸三郎君	三輪 周藏君	宮内 義則君
宮長 平作君	◎宮本 武之輔君	◎村野 爲次君
茂庭 忠次郎君	森 忠藏君	◎森田 三郎君
物部長 穂君	谷井 陽之助君	◎柳生 義郎君
山内 靜夫君	◎山口 繁君	◎山口 昇君
山崎 匡輔君	山田 博愛君	◎山中 良樹君
山本 亨君	吉田 徳次郎君	吉町 太郎一君
光元 晋一君	中川 一美君 (囑託)	

凡 例

1. 用語の配列は各部門別に五十音順によつた。
2. 用語は日、英、獨、佛の4箇國語を示し各語に就て簡明なる定義解釋を附した。
3. 一つの利用語に數個の語を併記せるものは最初のを主とし括弧内の語は第二次的のものである。
4. 用語中にある假名は平假名とし定義解釋中にあるものは片假名とした。
5. 用語にして讀み方のまぎれ易いものは振假名を附けた。この振假名は大體文部省國語調査會案によつた。
6. 定義解釋中「」内の語はその部門に於て別に定義解釋せられたものである。
7. 英獨佛の區別を明らかにする爲字體を下記の様にした。
(英)・・・compression
(獨)・・・Druck (m)
(佛)・・・compression (f)
8. 獨佛兩國語の性別には (m), (f), (n) を用ひた。
9. 索引は英、獨、佛各別に A, B, C 順にした。
10. 索引には compressive stress の如き語に於て C 及 S の何れよりも引出し得る様に作つた。
11. 索引中例へば 125-2 とせるは 125 頁の 2 なることを示す。

土木工学用語集

目次

部 門	頁
1. 応用力学	1
2. 水 理	26
3. 測 量	37
4. 河 川	54
5. 砂 防	91
6. 發 電 水 力	104
7. 上 水 道	130
8. 下 水 道	152
9. 港 灣	176
10. 道 路	212
11. 橋梁及構造物	237
12. 軌 道	277
13. 鉄 道	297
14. 都 市 計 畫	327
15. 材 料 及 施 工 法	359
16. 土 木 機 械	412
